

奈良国立文化財研究所要項

I 研究事業概況

公開講演・現地説明会

- 1971年5月29日 第29回公開講演会 於調査部
「一乗谷朝倉氏遺跡について」牛川喜幸。
「手彫り唐草文瓦について」松下正司。
「写真測量による遺跡の測定について」伊東太作。
- 1671年10月2日 平城宮第2次内裏築地回廊
東南隅(第73次)調査現地説明会 田中哲雄。
- 1971年11月6・13日 第30回公開講演会
於本所
「裁判至要抄について」田中 稔。
「薬師寺金堂本尊の荘厳について」長谷川 誠。
「奈良時代寺院建築の様式について」鈴木嘉吉。
「地方寺院成立の背景—川原寺式瓦の分布に
関連して—」八賀 晋。
「唐招提寺金堂本尊の構造について」星山 晋
也。 (要旨 56・57ページ)
- 1971年12月11日 薬師寺金堂基壇発掘調査現
地説明会 藤原武二。
- 1972年3月11日 平城京羅城門跡発掘調査現
地説明会 菅原正明。

外国出張

首里城正殿復原の調査研究ならびにその指導
1971年9月13日～9月18日 鈴木嘉吉 沖縄。

平城宮跡の整備に関する打合せ会議

1971年6月22日 於調査部。

平城宮跡調査整備委員会

- 総会・発掘調査部会・整備部会 1971年9月
28日 於調査部。
- 整備部会 1972年3月15日 於調査部。

普及事業

- 平城宮跡資料館・覆屋特別公開 1971年4月
29日～5月5日 見学者2,665名。

- 平城宮跡資料館・覆屋特別公開 1971年10月
23日～11月7日 見学者11,326名。
- 平城宮跡見学者数

区 分	覆 屋	資料館	計
1971年度	47,953名	23,777名	71,730名
累 計	158,249名	37,613名	195,862名

1971年度文部省科学研究費交付金による研究

研 究 課 題	種 類	担 当 者	交付金 単位千円
南都諸寺縁起の総合的 研究	総合A	長谷川誠	1,300
古代土木建築遺跡の空 撮研究	一般A	横山浩一	15,000
平城京の復原的研究	一般A (継続)	田中 稔	7,000
新しい遺跡測定法の開 発研究	一般A (継続)	坪井清足	800
弥生式時代における地 域性の研究	一般C	佐原 真	680
建造物の経年的変形に 関する研究—とくに木 造古建築について—	一般D (継続)	牛川喜幸	200
拾芥抄の基礎的研究	奨励A	東野治之	100
遺跡の露出保存に関す る工法研究	奨励A	沢田正昭	120
日本古代の木製容器	奨励A	甲斐忠彦	130
日本前期旧石器時代に おける地域性の研究	奨励A	稲田孝司	130

II 図書および資料 (1971年度末現在)

図書 23,865冊 写真 80,322点

III 施設 (1971年度)

土地 878,016㎡ (そのうち平城宮跡871,568㎡)

建 物	春日野	平城	藤原	計
事 務 所	797	—	—	797
倉庫・収蔵庫	191	2,728	—	2,919
車 庫	20	128	—	148
会 議 室	40	—	—	40
講 堂	109	—	—	109
写 真 室	86	—	—	86
資 料 館	—	1,943	—	1,943
覆屋・展示棟	—	1,935	—	1,935
そ の 他	200	576	310	1,086
計	1,443	7,310	310	9,063

奈良国立文化財研究所要項

Ⅳ 予算 (1971年度)

人件費 88,725千円 物件費 224,323千円 計 313,048千円

Ⅴ 研究成果刊行物

奈良国立文化財研究所学報

年度	名 称	担 当 者
昭29	第1冊 仏師運慶の研究	小林 剛
昭29	第2冊 修学院離宮の復原的研究	森 蘊
昭30	第3冊 文化史論叢	小林 剛・森 蘊・杉山信三・田中一郎・田中 稔
昭31	第4冊 文化時代僧房の研究	浅野 清・鈴木嘉吉
昭32	第5冊 飛鳥寺発掘調査報告	浅野 清・杉山信三・坪井清足・鈴木嘉吉
昭33	第6冊 中世庭園文化史	森 蘊
昭33	第7冊 興福寺食堂発掘調査報告	坪井 清足・鈴木嘉吉
昭34	第8冊 文化史論叢	小林 剛・守田公夫・浜田隆・杉山二郎
昭34	第9冊 川原寺発掘調査報告	杉山信三・坪井清足・鈴木嘉吉・田中 稔・工藤圭章・田中 琢
昭35	第10冊 平城宮跡・伝飛鳥板蓋宮跡発掘調査報告	杉山信三・坪井・鈴木嘉吉・工藤・田中 琢・岡田・岩本
昭36	第11冊 院家建築の研究	杉山信三
昭37	第12冊 巧匠安阿弥廬仏快慶	小林 剛
昭37	第13冊 寝殿造系庭園の立地的考察	森 蘊
昭37	第14冊 「レース」と「金魚舍利塔」に関する研究	守田公夫
昭37	第15冊 平城宮発掘調査報告Ⅱ 官衙地域の調査	坪井・鈴木嘉吉・田中 稔・工藤・田中 琢・岡田・狩野・河原
昭38	第16冊 平城宮発掘調査報告Ⅲ 内裏地域の調査	榎木・坪井・田中稔・工藤・沢村・田中琢・岡田・狩野・河原・岩本
昭40	第17冊 平城宮発掘調査報告Ⅳ 官衙地域の調査Ⅱ	榎木・坪井・田中稔・工藤・沢村・田中 琢・岡田・狩野・河原
昭40	第18冊 小堀遠州の作事	森 蘊
昭42	第19冊 藤原氏の氏寺とその院家	杉山信三
昭44	第20冊 名物裂の成立	守田公夫
昭46	第21冊 研究論集Ⅰ	伊藤延男・田中 稔・長谷川 誠・沢田正昭

奈良国立文化財研究所史料

年度	名 称	担 当 者
昭29	第1冊 南無阿彌陀仏作善集 (複製)	田沢 坦
昭30	第2冊 西大寺寂尊伝記集成	小林 剛
昭38	第3冊 仁和寺史料 寺誌編 1	田中 稔
昭39	第4冊 俊乘坊重源史料集成	小林 剛
昭41	第5冊 平城宮木簡 1	田中 稔・田中琢・狩野・原・横田拓実・鬼頭・加藤 優
昭42	第6冊 仁和寺史料 寺誌編 2	田中 稔・狩野・加藤 優
昭44	第5冊 平城宮木簡 1 解説 (別冊)	坪井・守田・田中稔・田中琢・狩野・原・横田拓実・工楽・鬼頭 加藤 優・岩本
昭45	第7冊 唐招提寺史料 1	田中稔・加藤優・永野温子

Ⅵ 人事移動

5月24日 辞職 辰己芳伊。

(1971年4月1日～1972年3月31日)

5月27日 文部事務官採用 大西 肇。

4月1日 九州大学文学部助教に転任 平田寛。
美術工芸研究室長に昇任 長谷川誠。

6月1日 文化庁建造物課長に配置換え 伊藤延男。

国立国語研究所庶務課課長補佐に転任

6月16日 技能補佐員採用 刀谷敏博。

国井和朗。庶務課課長補佐に昇任 寺

6月28日 事務補佐員採用 森 千佳子。

尾敏明。庶務課専門員に昇任、庶務課

6月30日 辞職、福井県教育委員会に就任 水野和雄。辞職 吉田恵美子。

平城宮跡整備管理係長に併任 広瀬二

7月1日 研究補佐員採用 宮本敬一。

朗。文部技官採用 星山晋也・藤村 泉

8月31日 辞職 永野温子。

・岡本東三・吉田恵二・山中敏史。事

9月1日 建造物研究室長に配置換え 鈴木嘉吉。補佐員採用 福田幸子。

務補佐員採用 田中みち子・中川かよ

10月1日 文部技官に配置換え 飯田信男。

子。飛鳥藤原宮跡調査室主査に任命

3月1日 文化庁記念物課に出向 阿部義平。

宮沢智士。飛鳥藤原宮跡調査室に配置

3月30日 辞職 黒崎陽子・森千佳子。

換え 森 郁夫・木下正史・稲田孝司。

3月31日 辞職、福井県・朝倉氏遺跡調査研究所

飛鳥藤原宮跡調査室に併任 西村 康

・天田起雄・西 弘海。

5月1日 技能補佐員採用 辰己芳伊。

5月16日 研究補佐員採用 永野温子。

Ⅶ 組織規定

文部省設置法 抜萃

昭和24年法律第146号
昭和43年6月15日一部改正

第36条 第43条に規定するもののほか、文化庁に次の機関を置く。

国立文化財研究所（前後略）

第41条 国立文化財研究所は、文化財に関する調査研究、資料の作成及びその公表を行なう機関とする。

2 国立文化財研究所の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
東京国立文化財研究所	東 京 都
奈良国立文化財研究所	奈 良 市

3 国立文化財研究所には、支所を置くことができる。

4 国立文化財研究所及びその支所の内部組織は文部省令で定める。

文部省設置法施行規則 抜萃

昭和28年1月13日文部省令2号、追加昭和43年6月15日文部省令20号、昭和45年4月17日文部省令第11号

第5章 文化庁の附属機関

第4節 国立文化財研究所

第2款 奈良国立文化財研究所

（所 長）

第123条 奈良国立文化財研究所に、所長を置く。

2 所長は所務を掌理する。

（内部組織）

第124条 奈良国立文化財研究所に、庶務課、美術工芸研究室、建造物研究室及び歴史研究室並びに平城宮跡発掘調査部を置く。

（庶務課の事務）

第125条 庶務課においては、次の事務をつかさどる。

- 1 職員の人事に関する事務を処理すること。
- 2 職員の福利厚生に関する事務を処理すること。
- 3 公文書類の接受及び公印の管守その他庶務に関すること。
- 4 経費及び収入の予算、決算その他会計に関する事務を処理すること。

5 行政財産及び物品の管理に関する事務を処理すること。

6 平城宮跡の遺構及び遺物の保全のための警備に関すること。

7 庁内の取締りに関すること。

8 前各号に掲げるもののほか、他の所掌に属しない事務を処理すること。

（美術工芸研究室等の事務）

第126条 美術工芸研究室においては、絵画、彫刻、工芸品、書跡、その他建造物以外の有形文化財及び工芸技術に関する調査研究を行ない、並びにその結果の公表を行なう。

2 建造物研究室においては、建造物に関する調査研究を行ない並びにその結果の公表を行なう。

3 歴史研究室においては、考古及び史跡に関する調査研究を行ない、並びにその結果の公表を行なう。

（平城宮跡発掘調査部の7室及び事務）

第127条 平城宮跡発掘調査部に、考古第1調査室、考古第2調査室、考古第3調査室、遺構調査室、計測修景調査室、史料調査室及び飛鳥藤原宮跡調査室を置く。

2 前項の各室（飛鳥藤原宮跡調査室を除く）においては、平城宮跡に関し、次項から第6項までに定める事務を処理するほか、その発掘を行なう。

3 考古第1調査室、考古第2調査室及び考古第3調査室においては、別に定めるところにより分担して、遺物（木簡を除く）の保存整理及び調査研究並びにこれらの結果の公表を行なう。

4 遺構調査室においては、遺構の保存整理及び調査研究並びにこれらの結果の公表を行なう。

5 計測修景調査室においては、遺構の計測及び修景並びにこれらに関する調査研究並びにこれらの結果の公表を行なう。

6 史料調査室においては、木簡の保存整理及び調査研究、史料の収集及び調査研究並びにこれらの結果の公表を行なう。

7 飛鳥藤原宮跡調査室においては、飛鳥藤原宮跡の発掘、遺構及び遺物の保存整理及び調査研究並びにこれらの結果の公表を行なう。

職員

(1972年3月30日現在)

所属	氏名	官職	担当
庶務課	松下 隆章	文部技官 所長	
	石藤 守雄	文部事務官 課長	
	寺尾 敏明	文部事務官 課長補佐	
	広瀬 二郎	文部事務官 専門員	平城事務
	岩本 次郎	文部事務官 庶務係長	庶務図書資料
	坂口 義尚	文部事務官 会計係長	会 計
	広瀬 二郎	文部事務官 平城宮跡整備管理係長(併任)	平城整備管理
	八幡 扶桑	文部技官 (併任)	写 真
	井上 政和	文部事務官 庶 務	庶 務
	西田 健三	文部事務官 飛鳥藤原事務	会 計
	加藤 建夫	文部事務官 平城整備管理	会 計
	渡辺 康史	文部技官 会 計	
	大西 肇	文部事務官 警務員長	平城警備
	丹阪 信次	文部事務官 平城警備	警 備
	木寅 忠雄	文部事務官 警 備	
	森田 光治	文部事務官 自動車運転	自動車運転
	岡田 博光	文部事務官 自動車運転	所長室付
	中西 建夫	文部技官 庶 務	庶 務
	飯田 信男	文部技官 庶 務	庶 務
	宮本 宣代	事務補佐員 庶 務	会 計
	港 悦子	事務補佐員 会 計	会 計
	中村 葉子	事務補佐員 会 計	会 計
	田中みちこ	事務補佐員 図書資料	平城庶務
	山下 久子	事務補佐員 平城会計	平城図書資料
	福住 八重子	事務補佐員 平城保安	平城公開
	細川 純子	事務補佐員 平城庁務	平城整備管理
	中坊ひろ美	事務補佐員	
中川かよ子	事務補佐員		
森 千佳子	事務補佐員		
東田すみ子	事務補佐員		
石田 信子	事務補佐員		
梶 幸治郎	技能補佐員		
石川千恵子	研究補佐員		
城本きよの	業務補佐員		
前川 重子	事務補佐員		
美術工芸研究室	長谷川 誠	文部技官 室 長	彫 刻
	星山 晋也	文部技官 室 長	彫 刻
	守田 公夫	文部技官 調 査 員 (非常勤)	工 芸
建造研究室	鈴木 嘉吉	文部技官 室 長 (併任)	建 築
	牛川 喜幸	文部技官 (併任)	遺跡庭園
	藤原 武二	文部技官 (併任)	遺跡庭園
	細見 啓三	文部技官 (併任)	建 築
	村上 認一	文部技官 (併任)	建 築
建造研究室	福田 幸子	研究補佐員	資料整理
	福山 敏男	調 査 員 (非常勤)	建 築
歴史研究室	田中 稔	文部技官 室 長 (併任)	歴 考
	松下 正司	文部技官 (併任)	古 史
	高島 忠平	文部技官 (併任)	古 史
	佐藤 興治	文部技官 (併任)	古 史
歴史研究室	加藤 優	文部技官 (併任)	歴 考
	池田 春峰	調 査 員 (非常勤)	歴 考
平城宮跡部	坪井 清足	文部技官 部 長	
	横山 浩一	文部技官 主任研究官(併任)	考 古

所属	氏名	官職	担当
考古第一調査室	横山 浩一	文部技官 室 長	考 古
	町田 章	文部技官 考 古	考 古
	佐藤 興治	文部技官 考 古	考 古
	菅原 正明	文部技官 考 古	考 古
	西村 康直	文部技官 考 古	考 古
	黒崎 直	文部技官 考 古	考 古
	山中 敏史	文部技官 保存科学	考 古
	沢田 正昭	文部技官 専門職員	写 真
	八幡 扶桑	文部技官 写 真	写 真
	佃 幹雄	文部技官 写 真	写 真
	真木 礼子	技術補佐員 資料整理	資料整理
	毛利 光子	研究補佐員	
	考古第二調査室	河原 純之	文部技官 室 長
佐原 真平		文部技官 主 査	考 古
高島 忠平		文部技官 考 古	考 古
小笠原 好彦		文部技官 考 古	考 古
甲斐 忠彦		文部技官 考 古	考 古
西 弘海		文部技官 考 古	考 古
吉田 恵二		文部技官 考 古	考 古
八賀 晋		文部技官 室 長	考 古
工業 善通		文部技官 考 古	考 古
松下 正司		文部技官 考 古	考 古
考古第三調査室	田辺 征夫	文部技官 考 古	考 古
	岡本 東三	文部技官 考 古	考 古
	沢村 仁	文部技官 室 長	建 築
	細見 啓三	文部技官 建 築	建 築
	宮本 長二	文部技官 建 築	建 築
	村上 郎一	文部技官 建 築	建 築
	天田 起雄	文部技官 建 築	建 築
	藤村 泉	文部技官 建 築	建 築
	牛川 喜幸	文部技官 室 長	遺跡庭園
	藤原 武二	文部技官 遺跡庭園	遺跡庭園
計測修景調査室	伊東 太作	文部技官 遺跡庭園	遺跡庭園
	田中 哲雄	文部技官 遺跡庭園	遺跡庭園
	狩野 久	文部技官 室 長	歴 史
	横田 拓実	文部技官 歴 史	歴 史
	鬼頭 清明	文部技官 歴 史	歴 史
	加藤 優	文部技官 歴 史	歴 史
	東野 治之	文部技官 歴 史	歴 史
	河原 純之	文部技官 室長(併任)	考 古
	宮沢 智士	文部技官 主 査	考 古
	猪熊 兼勝	文部技官 考 古	考 古
飛鳥藤原宮跡調査室	森 郁夫	文部技官 考 古	考 古
	安達 厚三	文部技官 考 古	考 古
	木下 正史	文部技官 考 古	考 古
	稲田 孝	文部技官 考 古	考 古
	西村 康	文部技官 (併任)	考 古
	西田 弘海	文部技官 (併任)	考 古
	天田 起雄	文部技官 (併任)	考 古
	石丸 洋	研究補佐員 考 古	考 古
	黒崎 陽子	研究補佐員 考 古	考 古
	宮本 敏博	技能補佐員 自動車運転	自動車運転